

「子どものよさや可能性を伸ばす特別活動」 ～主体的に活動し、よりよい学校生活を築こうとする児童の育成～

前橋市立勝山小学校

1 はじめに

本校の実践は、平成30年度・令和元年度の前橋市教科別研究会（特別活動）における研究・実践である。新学習指導要領における主体的・対話的で深い学びに視点を当て、「話し合い活動を通じた意思決定のさせ方の工夫」をサブテーマとして研究・実践を2年間の指定研修を通して進めてきた一環としてのキャリア教育に視点をおいた授業実践の紹介となる。キャリア教育に中心を据えた研究・実践ではないが、意思決定という視点からキャリア教育にも大きく関係する研究であると考えている。

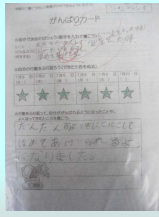
2 実践の概要

(1) 研究の概要

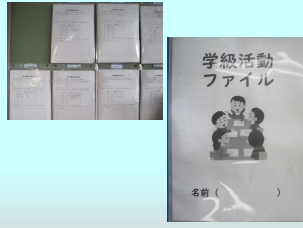
研究の概要については、以下に令和元年度、前橋市教科別研究会発表の際の資料を掲載する。

<p>平成30・令和元年度 前橋市教科別研究会 特別活動</p> <p>研究主題 主体的に活動し、よりよい学校生活を築こうとする児童の育成 ～ 話し合い活動を通じた意思決定のさせ方の工夫 ～</p>  <p>前橋市立勝山小学校</p>	<p>主題設定の理由</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none">・学校生活の様々な問題点を自分たちの力で解決していこうとする意識がもてない。・話し合いの場面で、折り合いをつけることが難しく、安易に多数決で決めてしまうなど、経験不足な面が見られる。 <p>↓</p> <p>「よりよい学校生活を築くため、互いに認め合い、合意形成を図ることのできる児童」の育成</p>
<p>昨年度の校内研修</p> <p>研究主題 主体的に活動し、よりよい学校生活を築こうとする児童の育成 「伝え合い、認め合う話し合い活動の充実」</p> <p>司会を輪番制にし、自分たちで学級の課題を見つけ、話し合う活動を繰り返す。</p> <p>↓</p> <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none">・見通しをもって話し合えるようになった。・学校生活の課題に対して当事者意識が高まった。・集団としての合意形成を図る活動にも慣れてきた。	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none">・集団がよくなるために、自分ができていることを考えて実践する意識を高めること・学級の中で役に立っているという自己有用感を高めること・議題によっては、学級としての合意形成を図ることが難しいこと <p>↓</p> <p>今年度は (2)(3)を中心に 「話し合い活動を通じた意思決定のさせ方の工夫」について研究</p>
<p>目指す児童像</p> <p>低学年 学級での生活をよりよくするため、話し合いを生かして自分に取り組むことを決め、実践しようとする児童</p> <p>中学年 学級や学校での生活をよりよくするため、話し合いを生かして意思決定し、決めたことを実践しようとする児童</p> <p>高学年 学級や学校での生活をよりよくするため、自己の生活や学習の課題を見だし、解決するために話し合いを生かして意思決定し、実践しようとする児童</p>	<p>研究の内容</p> <p>話し合い活動では、「話し合いの進め方」をもとに、輪番制による司会グループでの進行を行い、話し合いに慣れさせる。</p> <p>議題箱やホワイトボードの活用を工夫し、自分たちでクラスの課題を見つけられるようにする。</p> 

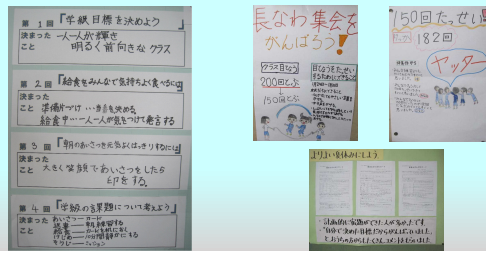
授業の最後や実践後に、互いのよさを認め合ったり、自分自身の成長を実感できるよう「振り返り」を位置づける。(振り返りカード)



話し合いで決まったことを実践していくようなワークシートを工夫し、ファイリングする。(ポートフォリオ)



学級活動コーナーを設置し、学級での取組を見えるように残しておくことで、次の課題解決に生かせるようにする。



各学年ブロックごとに、内容(2)(3)の授業展開案を作成して授業を行い、実践を積み重ねて授業の改善や充実を図る。

学年	単元	授業展開案
5年	1	...
5年	2	...
5年	3	...
5年	4	...
5年	5	...
5年	6	...
5年	7	...
5年	8	...
5年	9	...
5年	10	...
5年	11	...
5年	12	...



ブロック代表授業を参観し合い、授業研究会を行う。



(2) 実践

① 授業実践

授業実践については、以下に令和元年度、前橋市教科別研究会において実践した5年生の研究授業の指導案の抜粋を掲載する。

学級活動指導案

令和元年11月8日(金) 5校時
5年2組

授業の視点

「見つける」の段階で、意図的にグループ編成をし、視野を広げて、話し合わせたことは、前向きな気持ちをもって意思決定させるために有効であったか。

I 題材 「理想の6年生になるために、今がんばることを考えよう」

III 指導目標

話し合う活動を通して、自分で立てた具体的な目標の達成に向けて、主体的に実践できるようにする。

IV 評価規準

[知識及び技能]

最上級生のアンケート・経験談・教師からの思いから、自分らしい生き方を実現するために必要なことや努力しなければいけないことがあることを理解している。

[思考力、判断力、表現力等]

アンケート結果や6年生のメッセージにより、自分自身の課題として捉えようとしている。

みんなで出し合った意見や考えを参考にして、自分に合った具体的な目標や方法を決めようとしている。

[学びに向かう力、人間性等]

決めたことを実践し、努力の成果や過程について振り返り、よりよく生活しようとしている。

VII 本時の学習

(1) ねらい

理想の6年生に向けて、今がんばることについて考え、意思決定することができる。

(2) 準備するもの

事前アンケート、アンケート結果、ワークシート、活動写真、ふせん(赤・青・黄色)

6年生からのアドバイス動画

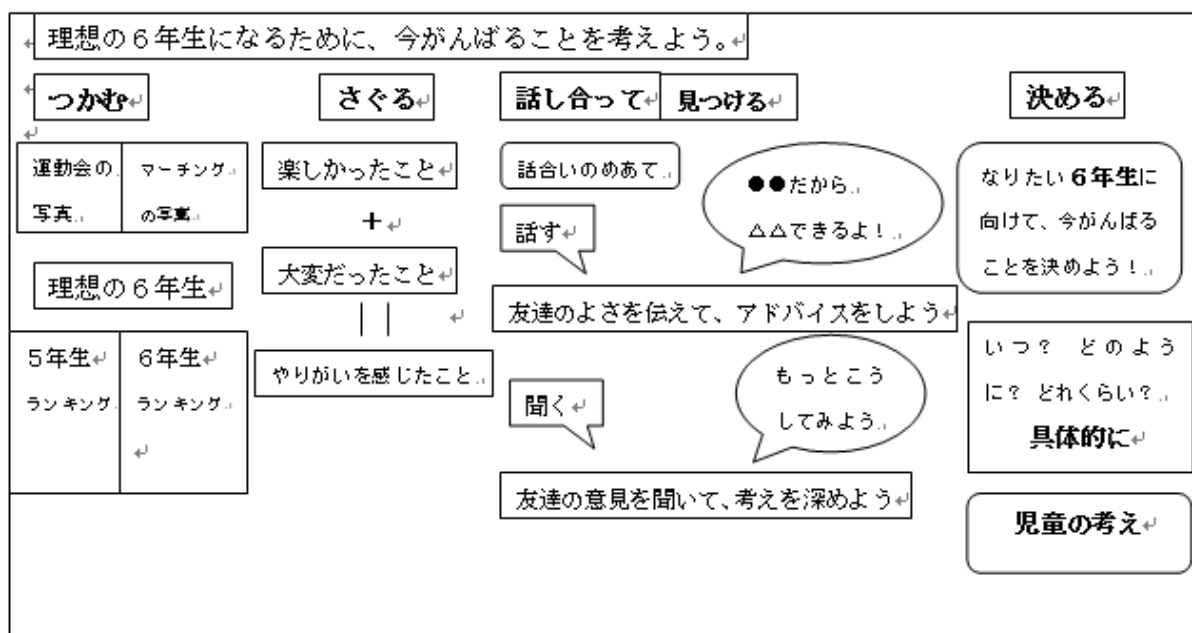
(3) 展開

	学習活動 予想される児童の反応	時間	指導上の留意点・支援 評価項目
導入	1 アンケートを基に、目指したい理想の6年生がたくさんあることを知る。	5分	<p>○めあてをつかませるために、児童と対話をしながらランキング形式でアンケート結果を提示する。</p> <p>○6年生のアンケートと自分達5年生のアンケートを比較しながら、自分自身にも置き換え、普段の生活を振り返りながらめあてに向かい、前向きな気持ちを高めさせていく。</p> <p>○「理想の6年生」を目指す上で、自分たちの考えと、最上級生のアンケート結果を比較することにより、自分自身の課題としてとらえると共に、具体的に取り組んでいくことが大切であるということに気付かせる。</p> <p>○気持ちが前向きで、周りのことをよく考えていることに気付かせる。</p>
つかむ	<p>理想の6年生ランキング(5年生)</p> <p>1 たよられる・あこがられる</p> <p>2 学校を引っ張っていける</p> <p>3 お手本になる</p> <p>4 やさしい</p> <p>5 カッコいい</p>		
	<p>理想の6年生ランキング(6年生)</p> <p>1 お手本になる</p> <p>2 たよられる・あこがられる</p> <p>3 学校を引っ張れる</p> <p>4 全力で集中できる</p> <p>5 協力できる</p>		
	<p>2 「理想の6年生」のアンケートを比較し、気付いたことを出し合う。</p> <p>○6年生も5年生も共通する点が多い。</p> <p>○気持ちが前向きで、周りのことをよく考えている。</p>		
	<p>3 本時のめあてをつかむ。</p> <p>めあて 理想の6年生になるために、今がんばることを考えよう</p>		

	<p>4 自分の目指したい「理想の6年生を」決めて、ワークシートに書く。</p>		
<p>展開 さ ぐ る</p>	<p>5 課題を考えるために、5・6年生のアンケートを基に「楽しかったこと」「大変だったこと」「やりがいを感じたこと」を紹介する。</p> <p>6 6年生からのアドバイスの動画を見る。</p> <p>7 「理想の6年生」を目指すために、課題を明確にして、今がんばることを具体的にまとめる。</p> <p>☆自主的に考えて行動できる6年生 <input type="checkbox"/> 指示を待ち、自分から行動できない <input type="checkbox"/> 自分から発する。周りに声を掛け合い、自分たちから行動する。お楽しみ会、クラスの問題点を話し合う。</p> <p>☆思いやりのある6年生 <input type="checkbox"/> 自分勝手。なあなあになってしまう <input type="checkbox"/> 周りに気配りをする。下級生や同級生に自分から声をかける。あいさつ。コミュニケーション。笑顔。みんなで遊ぶ。遊びに誘う。</p>	<p>8分</p>	<p>○「楽しさ」や「大変さ」の中にも、たくさんの「やりがい」を感じたことがあることを共有していく。</p> <p>○がんばることを決めて、失敗を恐れずに挑戦し、積み重ねていくことが大切だということを共有していく。</p> <p>○理想の6年生を決めて、個人個人で、赤色の付箋に課題・青色の付箋に今がんばりたいことを書かせる。</p> <div data-bbox="903 734 1323 891" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>☆理想の6年生 <input type="checkbox"/> 課題 <input type="checkbox"/> 今がんばること</p> </div> <p>○課題を書くところでは、後ろ向きにならないように、一人一人が前向きに考えて取り組めるように個々にプラスの言葉をかける。</p> <p>○理想の6年生を目指すために、5年生の残りの生活の中で、「どんな場面で何をがんばるのか」を具体的に決められるようにする。</p>
<p>見 つ け る</p>	<p>8 3人グループで話し合う。1回目</p> <p>◎理想の6年生・課題・今がんばることをグループで発表する。</p> <p>◎友達と自分のよいところやがんばっているところを認め合いながら共有する。</p> <p>◎さらに前向きに取り組めるようによりよいアドバイスを考え取り組めるように話し合う。</p> <p>9 よりよくなるための友達からのアドバイスや、話し合いで広げたり深めたりできた考えを黄色の付箋に書く。</p> <p>10 1回目の話し合いの様子を発表し、全体で共有する。</p> <p>11 2回目にさらに前向きな話し合いができるように話し合いのめあてを確認</p>	<p>22分</p>	<p>○グループ内で3つの観点を話し合い、意見を交流させる。</p> <div data-bbox="858 1391 1364 1615" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〔話し合いのめあて〕</p> <p>友達のよさを伝えて、アドバイスをしよう。</p> <p>友達の意見を聞いて、考えを深めよう。</p> </div> <p>○1回目の話し合いでは、「がんばりたいこと」が同じメンバー同士で話し合うことで、自信がもてるようにグループを設定する。</p> <p>○友達のよさを認め合いながら励まし合ったり、友達にアドバイスしたりすることで、前向きに考え、実践意欲を高めていけるようにする。</p> <p>○友達に寄り添いながら、話を聞いたり、グループ全体で認め合ったり、温かい雰</p>

<p>終末</p>	<p>する。</p> <p>12 3人グループで話し合う。2回目</p> <p>◎1回目の話し合いを基に、さらに考えを広げたり、深めたりできるようなアドバイスをするように投げかける。</p> <p>13 よりよくなるための友達からのアドバイスや、広げたり深めたりできた考えを黄色の付箋に書く。</p> <p>14 2回目の話し合いの様子を発表し、全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的にアドバイスをしてもらい、前向きな気持ちになりました。 ・やってみよう。取り組んでみようと思いました。 ・2回目のほうが、自信をもって取り組むことが伝えられて、挑戦したほうがよいと応援してもらいました。 ・新しい発見ができて、ためになりました。 		<p>困気で話し合っている姿を賞賛していく。</p> <p>◎2回目の話し合いでは、「がんばりたいこと」が違うメンバー同士でグループを設定し、視野を広げられるようにする。そのことにより、1回目の話し合いを踏まえて、さらにがんばることを前向きに伝え、友達のよいところやアドバイスができるようにする。</p> <p>◎2回目は、視野を広げて話し合えるようなグループを意図的に編成する。</p> <p>◎友達のよさに気づき、さらに相手が前向きにがんばれるようなアドバイスができるよう助言する。</p> <p>◎友達のアドバイスを参考にして、自分自身が今がんばることを前向きに発表できるよう助言する。</p> <p>◎2回目の話し合いが終わった後に、もう一度自分のワークシートを整理する時間を取り、前向きな気持ちを持ち、具体的に意思決定できるようにする。○話し合いを基に、個に応じた具体的な解決方法やめあてを決め、ワークシートに書かせる。</p> <p>◎一人一人が前向きに取り組めるように個々にプラスの言葉をかけていく。</p>
<p>決める</p>	<p>15 グループでの話し合いを基に、なりたい6年生に向けて、今がんばることを決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の目を見て、自分から積極的に大きな声で友達にあいさつをする。 ・整列、教室移動など、行動や態度で高学年としての立派な姿を見せられるようにする。 ・休み時間に外に出て、積極的に他学年に話しかけたり、遊んだりする。 <p>16 意思決定したことを全員が前向きに表明する。(有言実行)</p>	<p>10分</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[学びに向かう力、人間性等]</p> <p>グループでの話し合いをもとに、自分が今できるがんばりたいことを明確にして記入している。</p> <p>(ワークシート)</p> </div> <p>◎意思決定したことを実践し、毎日振り返りカードに記入することを伝え、お互いに見合い、励まし合って実践を積み重ねていけるようにする。</p>

VIII 板書計画



②その他の実践

その他の実践として、話し合い活動の充実のため、「学級会の進め方」の勝山版マニュアルを作成活用したり、学級活動ファイルを作成活用したりして、学級活動が1年生から段階的に積み重ねられるよう工夫して取り組んできた。

3 まとめ

(1) 成果

○2年間の研究を基にした、継続的な学級活動における「話し合い活動」の工夫や「学級活動ファイル」の統一による活用、「勝山版学級会の進め方」の作成・活用により、児童が話し合いに慣れ、主体的に話し合い活動を進める力を段階的に身に付け、その活動を通して、自分の考えを表現し合い、よりよい学校生活を築こうとする意識が向上してきている。

○ワールドカフェの形式を取り入れた授業研究会を工夫・継続して実践してきたことにより、職員の互いに学び合い、高め合う意識が向上し、よりよい授業づくりに生かされてきた。また、ワールドカフェの形式を取り入れた、児童の話し合い活動等の工夫により、対話的な学びが充実定着してきている。

(2) 今後の課題

●研究後も実践を継続し、成果や課題を共有し合い、工夫改善を図り6年間を見据えた実践を積み重ねていくことが今後の課題である。

はなしあいのすすめかた (低学年)	
はじめのことは	これからだい〇かい、がっしょうかいをはじめます。
しかいグループのしようかい	しかいグループをしようかします。しかいふしかいこぼんしょきノートしよきの〇〇です。【めあては、〇〇です。】
ぎだいのたしかめ	きょうのぎだいは「〇〇〇〇〇〇」です。ていあんのりゆうを〇〇さんにせつめいしてもらいます。
ていあんりゆうのせつめい	〇〇さんおねがいします。しつもんがあるひとはいせんか。〇〇さんありがとうございました。
はなしあいのめあてのたしかめ	きょうの はなしあいの めあては、「〇〇〇〇〇〇」です。みなさんで こえを だしていきましょう。めあてにそった はなしあいをいましょう。
きまつていること たしかめ	きまつていることは「〇〇」です。
はなしあうこと たしかめ (はしら)	1つめは「〇〇〇〇」についてはなしあいます。2つめは「〇〇〇〇」についてはなしあいます。
(せんせいのはなし)	つぎは、せんせいのおはなしです。せんせいおねがいします。ありがとうございます。
はなしあい	それでは はなしあいに はいります。まず、1つめの「〇〇〇〇」についてじぶんのいけんをかんでください。じかんは〇ふんまでです。
① だしあう	●いけんを だしてください。(いけんがすくなかったら、「ちかくのひととそうだんしてください。じかんは〇ふんです。」)
② くらべあう	●しつもんは ありませんか。●さんせいけん・はんたいけんを だしてください。(●でたいけんのかなで、まめられるものは、ありませんか。)
③ まどめる	●この〇つからきめていきます。よいとおもったものに てをあげてください。
きまつたこと たしかめ	きょうきまつたことを、ノートしよきの〇〇さんにいってもらいます。〇〇さんおねがいします。ありがとうございます。
ふりかえり	●きょうの はなしあいの ふりかえりを します。「はなしあいカードの「がんばって いた ひと」や「ふりかえり」を かきました。●きょうの はなしあいで「がんばって いた ひと」を はっぴょうしてください。さいごにせんせいからのおはなしです。せんせいおねがいします。ありがとうございます。
おわりのことば	これだだい〇かい、がっしょうかいをおわりにします。

「勝山版学級会の進め方」